学校番号	3037

令和８年度　理数科

教科	理数	科目	理数数学Ⅰ （数学A）	単位数	５単位 （内２単位）	年次	１年次
使用教科書	改訂版数学A　（数研出版）						
副教材等	改訂版 4STEP　数学Ⅰ＋A　（数研出版） 改訂版チャート式　基礎からの数学Ⅰ＋A（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、まず講義で基本的な内容や解法を理解してもらいます。その後、課題解決のため、結果を予想し、よりよい解決方法を自分で考え、解決していくようにしてください。そのため、授業で問題演習も随時取り入れ、主体的に考え、周りの人と協働で考える深い学びを行います。
・問題集用のノートを用意し、問題集の問題を自分で解いてください。また、各自答えあわせをして、自分がどこまで理解できており、どこでつまずいているのか、到達度を知ってください。
・家庭学習における課題を定期的に提出してもらいます。計画的な学習習慣を身につけましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
数学における基本的な概念や原理・法則を系統的に理解するとともに、事象を数学科したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
事象を数学的に捉え、論理的・統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
数学のよさを認識し、数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、事象を数学的に探究しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	数学的活動を通して、数学と人間の活動・場合の数と確率・図形の性質における基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身につけている。また、事象を数学的に考察し、表現・処理する仕方や推論の技能を身につけ、的確に問題を解決できる。	数学的活動を通して、数学と人間の活動・場合の数と確率・図形の性質における数学的な見方や考え方を身につけ、事象を数学的に捉え、論理的に考察するとともに、主体的対話的に考え、多面的・発展的に考察し、表現できる。	数学的活動を通して、数学と人間の活動・場合の数と確率・図形の性質における考え方に関心を持つとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを進んで活用しようとする。また、自分自身の学習についての振り返りを行い、評価・改善をしようとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	第2章　図形の性質	第1節　平面図形 1　三角形の辺の比 2　三角形の外心・内心・重心 3　チェバ・メネラウスの定理 4　円に内接する四角形 5　円と直線 6　方べきの定理 7　2つの円の位置関係 8　作図 第2節　空間図形 9　直線と平面 10　多面体	a:図形の性質に関する基本的な概念を理解し、知識を身につけているとともに、式と証明を用いて事象を表現・処理する技能を身につけている。 b:図形の性質を用いて、事象の考察や表現をし、その過程を振り返ったりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身につけている。 c:図形の性質に関心をもつとともに、それらの有用性を認識し、事象の考察に活用しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 提出ノート 観察
一学期 二学期	第1章　場合の数と確率	第1節　場合の数 1　集合の要素の個数 2　場合の数 3　順列 4　円順列・重複順列 5　組合せ 第2節　確率 6　事象と確率 7　確率の基本性質 8　独立な試行の確率 9　反復試行の確率 10　条件付き確率 11　期待値	a:場合の数と確率に関する基本的な概念を理解し、知識を身につけているとともに、集合と命題を用いて事象を表現・処理する技能を身につけている。 b:場合の数と確率を用いて、事象の考察や表現をし、その過程を振り返ったりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身につけている。 c:場合の数と確率に関心をもつとともに、それらの有用性を認識し、事象の考察に活用しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 提出ノート 観察

	第3章　数学と人間の活動	1　約数と倍数 2　素数と素因数分解	a:数学と人間の活動に関する基本的な概念を理解し、知識を身につけているとともに、数と式を用いて事象を表現・処理する技能を身につけている。 b:数学と人間の活動の考え方を用いて、事象の考察や表現をし、その過程を振り返ったりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身につけている。 c:数学と人間の活動に関心をもつとともに、それらの有用性を認識し、事象の考察に活用しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 パフォーマンス課題	 パフォーマンス課題 提出ノート 観察
三学期		3　最大公約数，最小公倍数 4　整数の割り算 5　ユークリッドの互除法 6　1次不定方程式			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度